

令和6年3月13日

箕輪町議会議長 小出嶋 文雄 様

議会活動活性化特別委員会 委員長 寺平 秀行

箕輪町議会委員派遣結果報告書

箕輪町議会議員の派遣等実施要領第5条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

研修名	議会活動活性化特別委員会視察研修
研修の期間	令和6年2月1日～令和6年2月2日
研修の場所	東京都立川市、埼玉県寄居町
成果 (具体的に)	別紙のとおり
委員会名 派遣議員名	議会活動活性化委員会 寺平秀行、入杉百合子、中澤清明、岡田健二郎、中村政義、北野めぐみ

視察概要

2月1日(木)、2月2日(金)の2日間、議会基本条例の活用、検証、改正の状況、取り組みについて、東京都立川市議会、埼玉県寄居町議会にて視察を行いました。

立川市の概要

立川市では立川市議会基本条例に基づく議会改革について視察を行いました。

立川市議会では議会基本条例に基づいて議員活動を評価する取り組みを行っていました。

活動の評価は

- ・全議員で行う
- ・市民による評価は実施しない
- ・第三者評価を実施

との方針で実施されていました。

最大の特徴は会派別・議員個人・期数別の3通りの検証シートを作成して議員活動の検証を実施していることです。

期数の少ない議員の意見を尊重するために、期数別の評価を設けるといった工夫が見られました。

議会の改選後に新人議員を対象にした基本条例の逐条解説を行うなど、議会の憲法としての周知に努めているとのこと。

寄居町の概要

寄居町では寄居町議会基本条例に基づく政策サイクルの取り組みについて視察を行いました。

寄居町議会では決算は評価のスタートと位置づけ、決算→提言→予算→監視→決算…と政策サイクルを回しています。

具体的には、次年度予算に対する提言として、各議員がそれぞれの視点で考えた項目を全議員で徹底討議を重ねます。最終的に、全会一致で合意した4項目を「提言書」として町長へ10月に提出するという流れです。

最大の特徴は全会一致した項目のみ提言書にして町に提案することです。

全会一致にすることで執行部に対して強力な説得力が生まれるとのこと。

まとめと課題の共有

今回の視察を通じて、立川市と寄居町が抱える課題に当町に共通するものが見受けられました。今後の箕輪町の議会活動において大いに参考となると考えます。